

キューピー、45年ぶりにマヨネーズの主力工場新設

Edited By LogisticsToday On 2016/10/24



キューピーは21日、神戸市東灘区に新工場を建設し、19日に操業を開始したと発表した。同社が国内に工場を新設するのは10年ぶりで、マヨネーズの主力工場としては45年ぶりとなる。

新工場では「キューピーマヨネーズ」「キューピーハーフ」「キューピー深煎りごまドレッシング」など、家庭用調味料や業務用のマヨネーズ・ドレッシングを製造する。今回稼働したのは家庭用マヨネーズのうち一部の製造ラインで、今後、このほかのマヨネーズ・ドレッシング製造ラインを段階的に稼働させる。2017年4月をメドにフル稼働を目指す。

同社は、この工場をグループのモデル工場と位置付け、環境に配慮した省エネ設計、最新技術の導入による効率化・高品質化を行う。マヨネーズの充填ラインでは、従来設備と比較して2倍のスピードアップを図り、受注状況に応じたタイムリーな生産を可能とした。

新工場の調味料生産量はグループの全調味料生産量の3割を占める予定で、東日本のマザー工場である五霞工場（五霞町）に対し、西日本のマザー工場として主力商品の製造を担う。

■新工場概要

名称：キューピー神戸工場

所在地：神戸市東灘区深江浜町27-1

建築様式：柱RC造・梁S造、免震構造6階建て

建築面積：7128平方メートル

延床面積：3万2607平方メートル

敷地面積：6万4042平方メートル

竣工：2016年8月31日

稼働：2016年10月19日

主な製造品目：キューピーマヨネーズ、キューピーハーフ、キューピードレッシング各種、業務用マヨネーズ・ドレッシング

製造ライン：マヨネーズ5ライン、ドレッシング3ライン

生産能力：年間7万8000トン

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト：<http://www.logi-today.com>

URL to article：<http://www.logi-today.com/260702>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.